

## 見出しタグの正しい使い方と書き方

Webページにおける見出しはSEOにおいて重要です。Webページには必ず見出しを入れるようにしてください。

見出しを入れるときは見出しタグ(見出し1: h1、見出し2: h2、見出し3: h3)を使います。見出し1が大見出しで、見出し2は中見出し、見出し3は小見出しと理解するとわかりやすいでしょう。

見出しは、そのあとに続く文章(または内容)を要約する明確なタイトルを付けてください。また、見出しも、Webページのタイトルと同じようにキーワードを使うようにしましょう。もちろん、不自然な使い方はNGです。

注意点としては、見出しタグには使う際のルールがあります。それは使う順番です。見出し1のあとに見出し2を使わず、見出し3を使うのは、見出し2を飛ばしているの間違いです。順番を飛ばさないように十分に注意をしてください。ただし、話題を切り替える場合などで、見出し3のあとに見出し2を使うのはOKです。

なお、見出しタグを使うと文字が大きく、太文字になります。だからといって、文字を目立たせるために見出しタグ使ってはいけません。これは間違った使い方です。

## 見出しタグ

### • HTMLコード

```
<h1>〇〇整体院の腰痛治療</h1>
<h2>腰痛治療</h2>
<p>〇〇整体院では、腰痛にお悩み方に<strong>腰痛治療</strong>専用の特別コース「<strong>腰痛解消コース</strong>」をご用意しております。</p>
<p>とにかく腰痛を解消したいという方は、「腰痛解消コース」をご利用ください。
<br>腰痛治療だけでなく、あなたの生活習慣に合わせた「腰痛対策」もアドバイスいたします。</p>
<p>腰痛以外にも<a href="#">肩こり解消コース</a>や<a href="#">首のこり解消コース</a>なども用意しております。</p>
<h3>腰痛とは</h3>
<blockquote><p>腰痛(ようつう、Low back pain)とは、腰に痛み、炎症などを感じ
```



### • 結果

〇〇整体院の腰痛治療

腰痛治療

〇〇整体院では、腰痛にお悩み方に腰痛治療専用の特別コース「腰痛解消コース」をご用意しております。

とにかく腰痛を解消したいという方は、「腰痛解消コース」をご利用ください。腰痛治療だけでなく、あなたの生活習慣に合わせた「腰痛対策」もアドバイスいたします。

腰痛以外にも肩こり解消コースや首のこり解消コースなども用意しております。

腰痛とは

腰痛(ようつう、Low back pain)とは、腰に痛

見出しは順番どおりに使う